



越前時代行列〈県庁前(4/14)〉

- 第2次福井市地域福祉計画を策定しました
- 第六次福井市老人保健福祉計画・第5期福井市介護保険事業計画(オアシスプラン2012)を策定しました
- 安居中学校が移転し、新しくなりました
- ちもり体育館(旧至民中体育館)がリニューアルオープンしました
- 松旭斎天一没後100年記念世界奇術大会 天一祭
- ブックスタートの実施会場が変わりました

基本理念 「地域で築く ともに支え合う 福祉のまちづくり」

この計画では、市民や地域団体、市民活動団体、事業者、社会福祉協議会、市が連携してさまざまな活動に取り組むことで、市民がともに生き、ともに支え合うまちづくりを目指します。

そして、地域の中で福祉活動を担う社会資源（人や団体、施設、情報 など）を見つけ出し、つながりを築き、それぞれの力と独自性を生かしながら、地域における福祉コミュニティの形成に取り組めます。

基本目標 基本理念を踏まえた2つの基本目標と、6つの具体的な目標を掲げて取り組みます。

■基本目標1 地域で支え合う仕組みづくり

目標1 地域福祉活動への参加を促進し支援する

自治会型デイホーム事業など、身近な地域福祉活動の場を通して、住民の地域福祉への意識づくりや、地域福祉活動を担う人材育成を進めます。



多くの高齢者が参加する自治会型デイホーム

目標2 地域で支え合い活動をする団体を支援する

地域で支え合い活動を推進していくため、住民や地域団体、市民活動団体、事業者、社会福祉協議会、市が協働し連携できる体制づくりを進めます。

目標3 地域の中で安全・安心な生活を支援する

支援を必要とする人々が「どこにいるのか」、「どのような支援を必要としているのか」などの情報を、市や関係機関、地域における支援者の間で共有することで、支援を受ける側、支援する側のそれぞれが「ひとりにならない ひとりにさせない」体制づくりを進めます。

■基本目標2 安心して暮らせる福祉サービス利用の仕組みづくり

目標1 福祉の制度や福祉サービスに関する情報を提供し共有する

利用者が必要とする福祉サービスや事業者を選択できるよう、分かりやすく充実した情報提供を行います。



目標2 安心を支える相談体制を充実させる

それぞれの地域で行っている福祉サービスや支え合い活動を把握し、相談を必要とする市民に対して、迅速かつ的確に相談窓口や相談員を紹介します。さらに、さまざまな相談や問題に対応できるよう、研修会を行って相談員の専門性を向上させます。

目標3 福祉サービスを支える仕組みを充実させる

利用者を保護する成年後見制度などが十分に活用できるよう、福祉サービス利用者の立場に立って制度の周知を図ります。また、利用者が安心して福祉サービスを利用できるよう、苦情相談体制の充実や第三者評価事業の活用を推進します。

※詳しくは、ホームページ（<http://www.city.fukui.lg.jp/d240/ufukusi/index.html>）をご覧ください。

問い合わせ 地域福祉課 ☎ 20-5404

「地域の中でつながりを築く
ひとりにならないひとりにさせない」

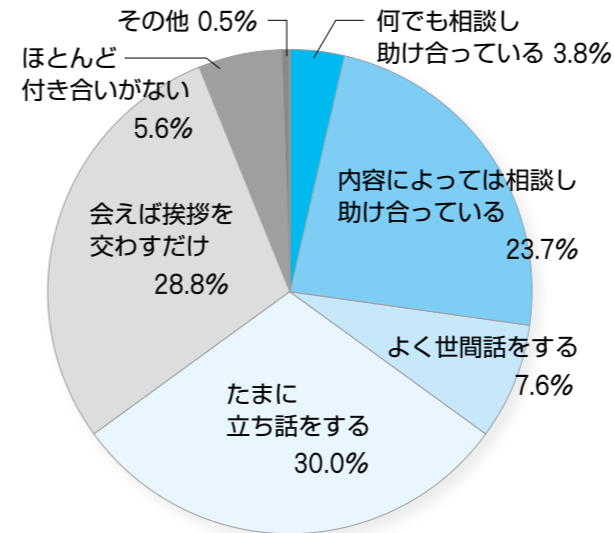
第2次福井市地域福祉計画を策定しました

市では、市民一人ひとりが地域の中で個性を發揮し、自分らしく安心して暮らしていけるよう、平成19年3月に第1次となる「福井市地域福祉計画」を策定しました。

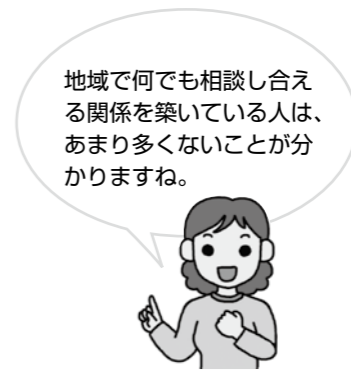
しかし、近年、地域社会を取り巻く環境の変化により、家族関係の希薄化が進み、地域のコミュニティ機能が低下してきています。このような中で、家族関係や地域つながりが今一度考え、地域での支え合いを強化するため、平成24～28年度までの5年間を計画期間とする「第2次福井市地域福祉計画」を新たに策定しました。

■地域コミュニティに関する市民アンケートの結果

Q あなたは、近所の人とどのような付き合いをしていますか。
(単一回答)

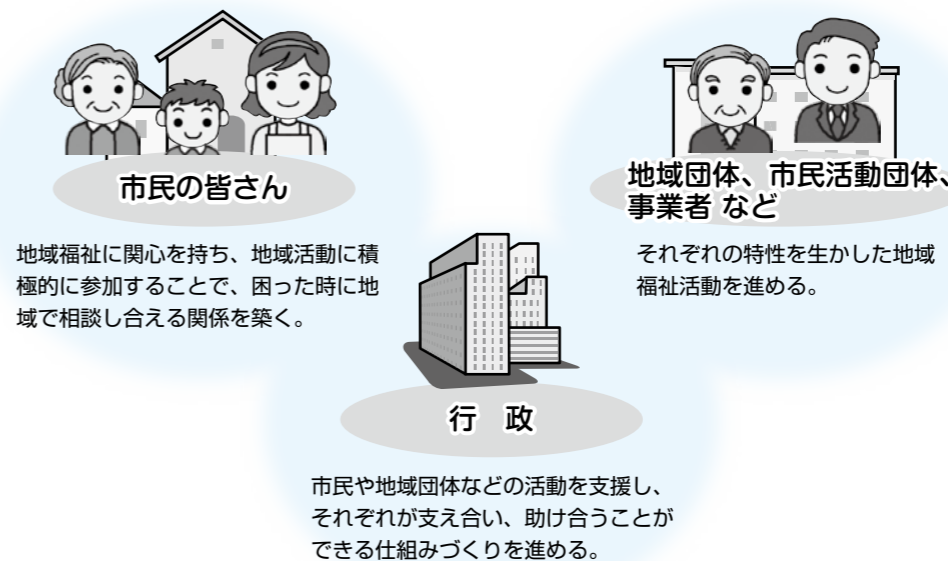


(平成23年3月実施 〈回答数1006〉)



■地域福祉の推進に向けたそれぞれの役割

地域福祉を推進するには、それぞれの立場における役割を理解し、その役割を果たすことが大切です。



重点項目2 介護サービス基盤の整備

介護を必要とする状態になっても、できる限り自宅や住み慣れた地域で自立した日常生活を送れるように、介護サービスを行う事業所を整備し、在宅介護サービスの充実を図ります。

サービスの種類	内容	整備目標数
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	訪問介護と訪問看護が密接に連携しながら、日中・夜間を通じて定期または随時の訪問サービスを提供	4か所
複合型サービス	小規模多機能型居宅介護 ^{※3} と訪問看護を組み合わせたサービスを提供	2か所（小規模多機能型居宅介護と一体的に整備）

※3 心身の状況や環境などに応じて、「通い」を中心に「泊まり」と「訪問」を組み合わせたサービスです。

重点項目3 地域包括ケアの充実

要介護者やひとり暮らし、認知症の高齢者などの増加に対応するため、地域包括支援センターを中心とする包括的な相談支援体制を推進します。また、その円滑な実施に向け、関係機関との情報交換や連携を図る体制づくりに努めます。

地域包括支援センター事業の推進

地域包括支援センターの更なる周知を図り、地域の高齢者の総合相談窓口として支援を行います。また、地域ごとの実態を把握し、支援が必要な高齢者の早期発見や、地域の課題の解決に向けて対応していきます。

地域包括ケア会議の充実

さまざまな課題を抱える高齢者に適切な支援を行うため、地域包括支援センターが中心となり、地域住民や関係機関が話し合う「地域包括ケア会議」を開いています。地域の課題の解決に向けた検討を行うなど、この会議を充実させることで、地域住民や関係機関などがそれぞれの役割を再認識し、地域で支え合い、高齢者を包括的かつ継続的に支援することを目指します。

重点項目4 生きがい・健康づくりの充実

高齢者が健康で生きがいを持って暮らせるよう、社会貢献や世代間交流などにつながる地域の自主的な活動を支援します。

老人クラブ活動の活性化

老人クラブの新設や新規会員の加入を促すため、積極的な情報発信やニュースポーツ「公式ワナゲ」の環境整備など、老人クラブ活動の活性化を図ります。

重点項目5 地域生活支援体制の充実

高齢者が住み慣れた自宅や地域で、安全で安心した生活を続けられるよう、地域の環境づくりを進めます。

救急体制の整備

高齢者の急病や事故など、万が一の時に備えて、救急医療情報キット「オアシスキット」を配付します。また、配付を通じて、民生委員・児童委員などによる見守り活動を充実させます。

オアシスキット

緊急時に、救急隊が迅速に適切な救命措置ができるよう、かかりつけ医や使用している薬などの医療情報のほか、緊急連絡先、保険証の写しなどの情報を入れ、自宅の冷蔵庫に保管しておく筒状の容器です。

※詳しくは、ホームページ（<http://www.city.fukui.lg.jp/d240/tyouju/index.html>）をご覧ください。

問い合わせ 長寿福祉課 ☎ 20-5400 介護保険課 ☎ 20-5715

第六次福井市老人保健福祉計画・第5期福井市介護保険事業計画（オアシスプラン2012）を策定しました

急速な高齢化が進む中、高齢者を取り巻く環境の変化に対応し、高齢者の保健や福祉、介護の総合的な施策の具体的な方向性を示すため、平成24～26年度の3年間の計画期間とした「オアシスプラン2012」を策定しました。

この計画では、基本理念と基本目標に基づいた5つの重点項目を中心に、高齢者が住み慣れた地域の中で、健康で安心して生きがいを持って生活を送れる社会づくりを目指します。



「オアシスプラン」とは、第六次福井市老人保健福祉計画・第5期福井市介護保険事業計画の総称で、「オ」お互いに、「ア」安心して、「シ」幸せで、「ス」すこやかに過ごすための計画です。



計画の構成

基本理念	高齢者が住み慣れた地域の中で、健康で安心して生きがいを持って生活を送れる社会づくり		
基本目標	予 防 — 健康づくりと自立支援 —	介 護 — 持続可能な介護の体制づくり —	参 加 — 地域環境づくり —
重点項目	1 認知症対策の充実	2 介護サービス基盤の整備 3 地域包括ケアの充実	4 生きがい・健康づくりの充実 5 地域生活支援体制の充実

重点項目1 認知症対策の充実

認知症の高齢者の増加に対応するため、認知症に関する正しい知識の普及や、医療と介護の連携など、認知症対策を推進します。

認知症サポーターの養成

認知症について学ぶ講座を開催し、認知症の高齢者とその家族を支援する「認知症サポーター」を養成します。認知症サポーターは、日常生活の中で、自分のできる範囲で認知症の人を支援します。

認知症についての普及啓発活動

9月を「認知症理解普及月間」と定め、街頭キャンペーンなどを通して認知症に関する正しい知識の普及・啓発活動を行います。

認知症施策総合推進事業の充実

地域包括支援センター（1か所）に「認知症地域支援推進員^{※1}」を配置し、各地域包括支援センターの「認知症コーディネーター^{※2}」などととも、多方面からの認知症対策を推進します。

※1 認知症に関する知識や経験を有する専門職で、国の認知症施策総合推進事業に基づき配置しています。

※2 認知症に関する正しい知識の普及・啓発や相談など、担当地域で認知症に関する支援を行っています。各地域包括支援センターに配置しています。

安居中学校が移転し、新しくなりました

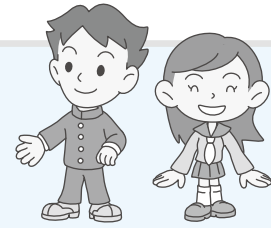
これまで小学校と併設校だった安居中学校が、新しく移転・開校しました。

安居中学校の特色

「全校一体型教科センター方式」の導入

教科センター方式

すべての教科において、それぞれの教科教室へ生徒が移動して学習する方式のことです。特に安居中学校では、教科教室の横に「学びのひろば」と呼ばれる空間が設けられており、調べ学習やグループ学習などに活用されています。教科教室と学びのひろばには仕切りがないため、授業の内容に応じて2つの空間を最大限に活用した学習を行うことができます。



全校一体型

異学年との交流を通して生徒が成長することを目的に、すべてのホーム（学級教室）が「風のひろば」と呼ばれる空間を取り囲むように配置されています。ホームと風のひろばには仕切りがなく、風のひろばで全校集会を開くなど、全校が一体となった活動を行っています。



仕切りのない教科教室



風のひろばを囲むように配置されたホーム



学びのひろばでの授業風景

施設の概要

所在地 福井市本堂町12-4

- 【校舎】
 規模・構造 建築面積 3,923㎡ 構造 鉄筋コンクリート造り平屋建て
 主要室名 校務センター、校長室、保健室、相談室、会議室、国語教室、社会教室、数学教室、英語教室、共通教室、S. Laboratory (理科)、M. Laboratory (音楽)、A. Laboratory (美術・技術)、K. Laboratory (家庭科)、メディアセンター、ホーム (学級教室)、ステーション (教科職員室)
- 【体育館】
 規模・構造 建築面積 2,248㎡ 構造 鉄筋コンクリート造り一部2階建て
 主要室名 アリーナ、ギャラリー、器具庫、更衣室

問い合わせ 教育総務課 ☎ 20-5341

ちもり体育館(旧至民中体育館)が リニューアルオープンしました

ちもり体育館(澁4丁目)のバリアフリー改修が完了し、利用できるようになりました。
障がい者が所属する団体や県外学生が合宿で利用する場合に優先して予約できる体育館です。

開館時間 9時~22時

施設概要 【1 階】 競技場 (1,350㎡)
バレーボール2面 テニス1面 卓球20台 バasketボール2面
交流スペース、会議室
【2 階】 競技場 (300㎡)、会議室
【駐車場】 70台

スロープを整備した入り口



手すりが付いた館内



広いスペースが確保されたトイレ



申込期間

障がい者が所属する団体が利用する場合	利用日の1年前の月から予約可能
障がい者が個人で利用する場合	利用日の前月1日から予約可能
障がい者の福祉向上を目的とする団体が利用する場合	
県外学生が合宿で利用する場合	利用日の半年前の月から予約可能
上記以外の利用の場合	利用日の前月1日から予約可能



利用料金

競技場専用利用料金(前納)

利用区分		1時間あたり
スポーツまたは体育に 利用する場合	全面	525円
	半面・2階競技場	262円
集会や講演会などに 利用する場合	全面	5,250円
	2階競技場	2,625円

照明灯利用料金(後納)

利用区分	1時間あたり
全灯	441円
半灯	220円

〈利用料金の計算方法〉

【例】1階競技場の全面を3時間利用する場合

競技場専用利用料金…525円×3時間=1,575円

照明灯利用料金…441円×3時間=1,323円

(それぞれの利用料金の10円未満を切り捨て)

利用料金の合計…1,570円+1,320円=2,890円

障がい者が所属する団体や、障がい者の福祉向上を目的とする団体、障がい者が個人で利用する場合は、減免制度があります。



※申込方法など、詳しくはホームページ (<http://www.city.fukui.lg.jp/d620/sports/shisetsu/information/chimori-shisetsu.html>) をご覧になるか、お問い合わせください。

問い合わせ スポーツ課 ☎ 20-5355 ちもり体育館 ☎ 34-5516

マジックの世界大会が福井にやってくる!

しょう きょく さい てん いち

松旭齋天一没後100年記念世界奇術大会

天一祭

「日本近代奇術の開祖」と言われる松旭齋天一の没後100年を記念して、その生誕地である福井市で、世界奇術大会「天一祭」が開催されます。国内外で活躍する、総勢約20人のプロマジシャンによる福井初の世界的な奇術の祭典です。

◆マジックショー in 福井

と き 8月4日(土)

18時30分～20時30分

出 演 亜羅仁、カズカタヤマ、小林大、ナポレオンズ、峯村健二、ロイヤル山口 ほか

入場料 S席 4,000円 ほか

◎いずれも…

ところ 市文化会館

◆スペシャルマジックショー

と き 8月5日(日)

【昼の部】 13時～15時

【夜の部】 16時30分～18時30分

出 演 クリストファー・ハート、ナポレオンズ、ハ・ウォンゴン、藤山晃太郎、藤山新太郎、峯村健二、ムッシュ・ピエール ほか

入場料 S席 4,500円 ほか



ナポレオンズ

少人数の観客に対して至近距離で行うクローズアップマジックや、舞台上で演じる華やかなステージマジックを行うマジシャン。合言葉は「トレビアーン」。

演技に笑いを取り入れたコメディーマジックを行うコンビ。箱を頭にかぶせて回すと首が360度回るマジックなどを、軽快なトークとともに披露します。



ムッシュ・ピエール



水芸



藤山新太郎

指先や刀、扇子などから水が吹き出る曲芸「水芸」。天一が作り上げたと言われる大舞台での芸術性の高い水芸を、継承者である藤山新太郎が披露します。

申 込 6月1日(金)からコンビニエンスストアまたは各プレイガイドでチケット販売

しょう きょく さい てん いち

松旭齋 天一



(県立こども歴史文化館所蔵)

1853年、現在の順化1丁目で福井藩士の子として生まれた天一は、明治時代に奇術師として活躍し、日本の近代奇術史の礎を築きました。日本の奇術「手藝」と西洋で学んだイリュージョンを合わせ、奇術をショービジネスに発展させました。その演目は、大砲から人が飛び出し、数メートル先の紙製の月に飛び込む「大砲芸」など、当時の日本では斬新で大掛かりなものでした。天一が率いる一座は100人を超え、東京や大阪など各地の劇場を巡業したほか、アメリカやヨーロッパでの興行も成功させました。

海外では、天一は、紐で結んだ両手の親指を刀や柱で貫通させる「サムタイ」や、紙の蝶を扇で操る「蝶のたはむれ」で広く知られています。天一の奇術は、亡くなってから100年目となる今日でも脈々と引き継がれています。

※チケットの購入など、詳しくは天一祭実行委員会（山口 方 ☎ 090-2128-4863）へお問い合わせください。

問い合わせ 文化課 ☎ 20-5367

ブックスタートの 実施会場が変わりました

ブックスタートとは、絵本を通して、赤ちゃんと保護者が心ふれあう楽しいひとときを持つきっかけを作る活動です。会場では、実際に絵本を読み、絵本2冊などが入った「ブックスタートパック」をプレゼントしています。

これまでは、主に各保健センターでポリオの予防接種時に行っていましたが、本年度からは市図書館が主な実施会場となります。各図書館の実施日に、赤ちゃんと一緒にぜひお越しください。

と き 【市立図書館】 毎月第2金曜日

【みどり図書館】 毎月第3木曜日

【桜木図書館】 毎月第1土曜日

※平成25年2月からは、各保健センターで行う「1歳6か月児健診」会場でも受講できます。

じかん 10時～12時

対 象 市内に住む生後3か月～3歳未満の赤ちゃんとその保護者

持ち物 受講券（絵本引換券）、母子健康手帳
※受講券を持っていない人には、当日券をお渡しします。

平成24年度のブックスタートパック



（絵本「ここよここよ」・「かお かお どんなかお」、絵本を持ち運べるバッグなど）

ブックスタート Q&A

Q. 会場ではどんなことをするの？

A. 赤ちゃんと保護者の1組ずつに、赤ちゃんに優しく語りかけることの大切さを伝え、絵本を読んで手渡しています。赤ちゃんが絵本に手を伸ばしたり笑顔を見せたりする姿を見ることで、保護者の皆さんにも楽しい時間を体験してもらっています。



会場の様子

Q. 絵本はどうやって決めているの？

A. 言葉のリズムが楽しい絵本や、色がはっきりとしていて赤ちゃんにも見分けやすい絵本などの中から、毎年違う絵本を選んでいきます。

Q. ブックスタートを受ける時期は、いつが一番よいですか？

A. 生後5～6か月がよいと言われていますが、家庭の都合に合わせて、赤ちゃんの機嫌がよい時に来てください。

Q. 絵本はどんなふうに読むといいの？

A. 絵本に決まった読み方や上手な読み方はありません。大切なことは、赤ちゃんが大好きな人に絵本を読んでもらいながら、楽しい時間を過ごすことです。



※美山図書館（☎90-1700）、清水図書館（☎98-3820）でブックスタートを希望する場合は、各図書館へお問い合わせください。

問い合わせ 市立図書館 ☎ 20-5000
みどり図書館 ☎ 34-8859
桜木図書館 ☎ 20-1530

2012 フォトがわら版

映画で福井の魅力をPR

福井市や坂井市、あわら市などが共同出資する映画「旅の贈りもの〜明日へ〜」の製作発表会が4月4日、市内のホテルで開かれました。

この映画は、春の福井を舞台に、過去や人生に悩む3人の主人公が、福井での旅を通して成長していく姿を描いた物語。歌手の前川清さん、女優の酒井和歌子さん、山田優さんらが出演します。

製作発表会では、前田哲監督らが「映画を見た人が、福井に来たくくなるような作品にしたい。」と映画への思いを話しました。

撮影は4月中に一乗谷朝倉氏遺跡や越前海岸、福井市の中心市街地のほか、県内の名所で行われ、多くの市民エキストラが参加しました。

映画は、10月頃に県内や東京、大阪、名古屋などの全国主要都市の映画館で公開される予定です。

意気込みを語る
前川清さん（中央）



撮影現場の様子（鷹巣海水浴場）



消費者トラブル Q&A

長時間の勧誘で 高額教材を購入！

第2回

Q 「無料の学力テストをしないか」と電話があり、子どもの成績が気になっていたため訪問を了承しました。テストを受けた結果、学力が低いと言われ、教材の購入を執拗に勧められました。契約する気はなかったのですが、深夜23時になっても帰ってもらえず、仕方なく高額な契約をしてしまいました。大量の教材を見て、子どもはやる気をなくし、まったく使用していません。解約できないでしょうか。

A 訪問販売などで、冷静に判断できないまま契約してしまった消費者を保護する「クーリングオフ制度」があります。これは、消費者に考え直す期間を与え、契約から一定の期間内であれば、業者との間で締結した契約を消費者が一方的に解除できるという制度です。

今回の契約は、クーリングオフ制度の対象です。書面で解約通知を送り、教材を返品することができます。

また、深夜まで勧誘を続けた業者にも問題があり、消費者契約法の不退去による契約の取消もできます。

問い合わせ 消費者センター（相談専用） ☎ 20-5588

読んで実践！ 安全・安心 Information No.2



今回のテーマは、「防犯隊の活動」。
みんなは防犯隊を知っているかい？今回は防犯隊の活動を紹介しますよ。

防サイまもるくん

防犯隊は、地域でさまざまな防犯活動を行っている団体で、主に次の活動を行っています。

防犯隊の主な活動

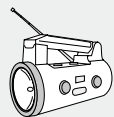
- ・青色回転灯車両によるパトロール
- ・自転車の2重ロックなど、地域の防犯診断や啓発活動
- ・子どもの見守りや行方不明者の捜索などの防犯活動

防犯には、市民一人ひとりの心がけも大切です。防犯隊と協力して、みんなで安全・安心なまちをつくりましょう。



【災害時に役立つ備蓄品】

懐中電灯



ラジオと一体化しているものもあります。電池の交換を忘れずに。

【災害情報メール登録】

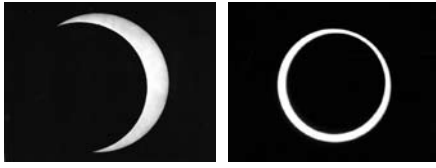
下のQRコードを読み取ってください。



（スマートフォン用）

問い合わせ 危機管理室 ☎ 20-5234

5月21日 金環日食
～福井では9割以上が欠ける部分日食～



部分日食（左、自然史博物館で撮影）と金環日食（右、東京都八丈島で撮影）（いずれも1958年4月19日）

- 🐼 5月21日の早朝に、太平洋側で金環日食が見られるらしいね。
- 🐼 そうなのよ。金環日食は、東京や名古屋など太平洋側一帯で見られるのよ。でも福井では、金環日食ではなく、9割以上が欠ける部分日食になるのよ。
- 🐼 それは残念だね。日食は、太陽と月と地球が一直線に並んで、太陽が月に隠される現象で、わずかの時間、夜のように暗くなるそうだね。
- 🐼 でも、今回は月が地球から少し遠い距離にあって、太陽が完全に隠されずにはみ出すから、暗くはならないのよ。
- 🐼 そうなんだ。月の周囲からはみ出した太陽が、金の指輪みたいに見えるから金環日食と言われるんだね。
- 🐼 そうなの。福井は金環日食帯から少し北に外れているから、部分日食となるのよ。でも、珍しい現象だから見逃せないわよ。福井で欠け始めるのは午前6時19分頃、食の最大は7時32分頃、完全に元に戻るのは8時57分頃と予報されているのよ。
- 🐼 へえ～。5月21日が楽しみだね。
- 🐼 でも、太陽の光はとても強いので、肉眼で太陽を直接見ては絶対にだめよ！必ず専用の太陽観察メガネを使うようにしてね。

問い合わせ 自然史博物館 ☎ 35-2844

とことん
再発見



86

「將軍慶喜から
春嶽へ贈られた馬具」

江戸幕府最後の將軍徳川慶喜は、福井藩の松平春嶽と共に、幕末の政治に深く関わった人物として知られています。今回は、2人の親密な関係を示す品を紹介いたします。

慶応3年（1867）5月、京都に慶喜や春嶽、薩摩藩の島津久光、土佐藩の山内容堂、宇

和島藩の伊達宗城などが集まり、兵庫開港の問題などを話し合う会合が開かれました。

春嶽は上京中、慶喜のためにいろいろと尽力したものの帰国することになり、將軍が滞在する二条城へ挨拶に行きました。

この時、慶喜は春嶽に感謝の意を伝えるため、洋式軍装馬具を贈りました。

この馬具は幕府がフランスへ注文したもので、ビロード製の紫色の鞍には、徳川家の家紋である三つ葉葵の紋が散らされており、將軍が使用することを考えて、大変立派に仕上げられています。

テーマ展では、この馬具も展示しますので、ぜひご覧ください。

■松平家史料展示室 テーマ展
「越前松平家の名品13 一橋徳川家と將軍慶喜にまつわる品々」

とき 5月10日(木)～7月1日(日)



「洋式軍装馬具」
福井市春嶽公記念文庫

問い合わせ 郷土歴史博物館 ☎ 21・0489

Art な時間 高田博厚「佐藤春夫」(1960年作) ブロンズ

この作品のモデルである佐藤春夫（1892-1964年）は、現在の和歌山県新宮市に生まれ、早くから文学者を志して、叙情的な詩や小説を発表しました。知的洞察力と鋭い分析力を持ち、批評家としても活躍した人物です。



高田と佐藤は、共通の友人で文芸評論家の古谷綱武を通して知り合いました。ともに談論風発の2人でしたが、2人きりになると、遠慮や気心が知れなかつ

たのか、あまり話は弾まなかったと高田は回想しています。

しかし、佐藤は高田の作品を購入したり、自分が所有する英語の本を「売って金にするように」と高田に言ったりして、渡仏するまでの高田の生活を援助したのです。

時を経てフランスから帰国した高田は、1958年に開催された「第1回高村光太郎賞」の式典で佐藤に再会します。そこで高田は、以前の甘さのある面影がなくなり、風格が備わった佐藤の顔立ちに引かれ、肖像を作らせて欲しいと依頼します。快諾してモデルになった佐藤の肖像は、思慮深く人間味のある、優れた作品に仕上がっています。

問い合わせ 市美術館 ☎ 33-2990



5月検針分の都市ガス料金

料金課（ガス） ☎ 20-5613

使用量区分	0㎡から 20㎡まで	20㎡を超え 100㎡まで	100㎡を超え 200㎡まで	200㎡を 超える場合
基本料金 (1か月あたり)	525円	682円	1,207円	2,352円
従量料金単価 (1㎡あたり)	219.00円	211.65円	206.29円	200.83円

※従量料金単価は原料費調整額（+2.70円）適用後の単価です。

暮らし

お知らせ

福祉

Information

子ども手当制度が「児童手当制度」に変わりました

子ども福祉課 ☎ 20-5412

4月から、子ども手当が「児童手当」に変わりました。6月分からは所得制限が設けられます。対象となる子が増えた人や、他市町村から転入し対象となる子を持つ人は、申請が必要です。

また、平成24年6月1日時点で児童手当の受給資格がある人は、現況届の提出が必要です。対象者には、申請書類を5月下旬に郵送します。

対象 日本国内に居住する中学校修了（15歳になった日以後の最初の3月31日）までの子を養育している人

- ※父母がともに子を養育している場合は、生計を維持する程度の高い人が対象です。
- 離婚協議中など一定の条件に該当する場合は、子と同居している人が対象です。
- 子が留学している場合は、お問い合わせください。

支給額 支給対象児童1人あたりの月額

支給対象	支給月額		
	所得制限額未満の人	所得制限額以上の人	
0～3歳未満（3歳になる誕生日まで）	15,000円	5,000円 (6月分以降)	
3歳～小学校修了前	第1子、第2子		10,000円
	第3子以降		15,000円
小学校修了後～中学校修了前	10,000円		

※第何子目かは、養育している18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子を、年長から順に数えます。

支払日

支払対象となる月	支払日
平成24年2～5月	6月15日
6～9月	10月15日
10月～平成25年1月	平成25年2月15日

手続き

対象者の状況	申請の要否
出生などにより、新たに養育する子ができた人	必要 ※認定請求書を提出してください。
既に児童手当を受給していて、他の市町村から転入した人	
既に児童手当を受給していて、出生などにより養育する子が増えた人	必要 ※額改定認定請求書を提出してください。
平成24年3月31日現在、子ども手当の認定を受けていた人（平成24年2～4月に手当の振込があった人）	不要

※原則として、申請日の翌月分から支給します。申請が遅れた場合は、手当を受給できない月が生じる場合があります。

持ち物 印鑑（スタンプ印は不可）、申請者名義の普通預貯金通帳、申請者の健康保険証

※平成23年9月30日時点で子ども手当を受けていた人が、引き続き10～11月分の子ども手当を受給するための申請期限を、平成24年9月までに延長しました。

所得制限額など、詳しくはホームページ（<http://www.city.fukui.lg.jp/d240/kodomo/jidofuku/index.html>）をご覧ください。

5月12日は「民生委員・児童委員の日」です ～広げよう 地域に根ざした 思いやり～

地域福祉課 ☎20-5404

5月12日は「民生委員・児童委員の日」です。これにちなみ、18日までを活動強化週間として、民生委員・児童委員の活動や役割を広く市民の皆さんに理解してもらうためのPR活動を行います。

■民生委員・児童委員とは？

民生委員・児童委員は、地域において市民の皆さんの立場に立ち、安心・安全に暮らせるよう支援を行う、身近な相談相手です。市内では、487人の民生委員・児童委員が活動しており、そのうち、児童に関する相談・支援を行う主任児童委員は36人います。

福祉の専門職や実践者などと協働して支援を行っています。秘密は守りますので、安心してご相談ください。

※各地域を担当する民生委員・児童委員やその役割など、詳しくはお問い合わせください。

健康

健康運動教室

～気軽に運動始めましょう～

市保健センター ☎28・12556

とき 6月5日(火)

13時30分～15時

※受付は13時からです。

ところ 市保健センター

対象 市内に住む74歳以下の人

で、医師から運動制限を

されていない人

内容 ・生活習慣病の話

・家でできる簡単体操

・元気体操21

講師 健康運動指導士、保健師

定員 50人(先着順)

参加費 無料

持ち物 筆記用具、運動靴、タオル、飲み物

申込 5月15日(火)～29日(火)まで

電話受付

※動きやすい服装で参加してください。

健康チャレンジ登録事業

市保健センター ☎28・12556

自分で目標(肥満解消、血糖値を下げる、昔のズボンをはくなど)を立て、食事・運動・たばこのいずれかの部門に登録し、3か月間チャレンジします。申込の翌月から開始し、中間報告・最終報告をします。グループで参加することもできます。

対象 市内に住むか勤める18歳

以上の人(高校生を除く)

申込 登録申請書に必要事項を

書いて、郵送または持参

してください。Eメール

でも受け付けます。

※登録申請書は各保健セン

ターまたは各公民館にあ

ります。また、ホーム

ページ (<http://www.city.fukui.jp/d240/hoken/>)

sejin/kyoushiu/kenkou-

challenge.html) からダウン

ロードすることもでき

ます。

申込先 〒910-0803

福井市城東4丁目14-30

福井市保健センター

「健康チャレンジ」係

《Eメール》

hoken@city.fukui.jp

※登録者には、後日、健康チャ

レンジ実践記録票を送ります。取り組み内容の相談にも応じます。

第3回おくすり教室 「健康食品との上手な付き合い方」

(社)福井県薬剤師会 薬事情報センター

☎61・65666 FAX 61・65661

市保健センター ☎28・12556

健康食品と薬の飲み合わせなどについて解説します。

とき 6月14日(木)

15時～16時

ところ 薬事情報センター(福井

大学病院前水仙薬局)

対象 市内に住む人

講師 (社)福井県薬剤師会 薬事

情報センター

木村 嘉明氏

定員 20人程度

参加費 無料

申込 随時、薬事情報センター

で電話またはFAX、E

メール受付

※氏名、電話番号、参加人

数をお知らせください。

《Eメール》

fpa-di@fukuyaku.or.jp

かたらい会結成30周年記念のついで

かたらい会事務局(市社会福祉協
議会内)
長寿福祉課
☎26・18553
☎20・54000

とき 6月9日(土)

12時30分～16時30分

ところ アオッサ研修室601

対象 介護に関心がある人

内容 ・健康体操「体もこころも

リフレッシュ」

〈講師〉

(特)生涯体育学習振興機構

定員 120人程度

※申込は必要ありません。

理事長

漆崎 由美氏

・講演「最後まで自分らし

い人生を送るために」

〈講師〉

オレンジホームケアクリ

ニック 院長

紅谷 浩之氏

・各種コーナー(福祉用具

や介護食の展示、介護何

でも相談、マッサージ、

喫茶など)



第59回 福井フェニックスまつり

福井フェニックスまつり実行委員会事務局（マーケット戦略室内） ☎ 20-5325

福井フェニックスまつりは、市が戦災や震災、水害などを克服し、復興を成し遂げたことを記念したまつりです。今年は、「**想い**」をテーマに開催します。

8月3日(金) 福井フェニックス花火
※荒天時は6日(月)に延期します。

8月4日(土) 民踊・YOSAKOI イッチョライ

8月5日(日) 100万人のためのマーチング

※詳しくは、ホームページ (<http://www.fukuicity-navi.com/phoenix/>) をご覧ください。



YOSAKOI イッチョライ

「ふくい市民活動基金助成事業 公開プレゼンテーション」

市民協働・国際課 ☎ 20・53000

市民活動を応援する「ふくい市民活動基金」助成事業に申請のあった事業の公開プレゼンテーションを開催します。

とき 5月26日(日)

9時30分～

ところ 県国際交流会館

※詳しくは、ホームページ (<http://www.city.fukui.lg.jp/d210/collabo/kyodo/index.html>) をご覧になるか、お問い合わせください。

安居地区ホタル観察会

環境課 ☎ 20・53088

とき 6月10日(日)

18時30分～21時

(雨天中止)

※18時20分までに集合してください。

集場所 福井市役所本館 正面入口
ところ 安居公民館とその周辺

※安居公民館までバスで移動します。

内容・ホタルについての学習

・ホタル観察

講師 福井県ホタルの会 会長

山下 征夫氏

定員 30人(先着順)

参加費 無料

持ち物 懐中電灯

申込 5月21日(月)から窓口または電話受付

※小学生以下は保護者同伴で申し込んでください。

※歩きやすい靴で参加してください。

身近な環境セミナー

「真名川上流で大断層や水害の痕跡を見る」

環境パートナーシップ会議事務局 (環境課内) ☎ 20・53088

断層運動によって大地が破壊された地域で発生した災害(西谷水害)について学び、福井県を分断する大断層(雲川断層)を観察します。自然環境と人間を含めた生物の関連について考えてみませんか。

とき 6月10日(日)

10時～16時

集場所 福井大学 産学官連携本部

3階 研修室

※観察地点までバスで移動します。

対象 小学5年生以上

(小学生は保護者同伴)

内容・講義

・真名川・雲川流域の見学

講師 福井大学 名誉教授

服部 勇氏

定員 30人(先着順)

参加費 無料

持ち物 昼食、飲み物、筆記用具、雨具など

申込 5月16日(水)から窓口または電話受付

※汚れてもよい服装で参加してください。

平成24年度

九頭竜川水系水防演習

河川課 危険管理室 ☎ 20・5492 20・5234

国や県、福井市を含む九頭竜川流域の10市町をはじめ、防災関係機関などが参加する水防演習を行います。水害が起きた際の被害の軽減を図るためのさまざまな訓練や、パネル展も行います。この機会に、水防の大切さについて考えてみませんか。

とき 5月26日(土)

9時～12時

ところ 九頭竜川左岸河川敷

(高屋橋上流)

内容【訓練】

・水防工法の実践訓練

・避難・救助・救護訓練

など

【展示コーナー】

・洪水体験や防災に関する展示

・災害対策用の特殊車両や機器の展示など

うさぎたちと遊ぼう

足羽山公園遊園地 ☎ 34・1680

とき 5月20日(日)

10時30分～11時30分、

13時30分～14時30分

(雨天中止)

ところ 足羽山公園遊園地

内容 ウサギやモルモット、ヒツジ、アヒル、インコ、

カメとのふれあい

おやごえ民家園で

伝承遊びをしよう

文化財保護センター

☎ 35・1015

昔懐かしい、福井の遊びを体験してみませんか。

とき 5月27日(日)

9時30分～12時

ところ おやごえ民家園

対象 小学生とその保護者

内容・シーソーゼミ作り体験

・けん玉や鬼ごっこ遊びなどの体験

定員 20組(先着順)

参加費 1人100円(材料費)

申込 5月15日(火)から電話受付



天体観望会

自然史博物館 ☎35・2844

◆部分日食

とき 5月21日(月)

6時30分～8時30分

(雨天・曇天時中止)

講師 館長 吉澤 康暢

◆土星と春の星座Ⅲ

屈折望遠鏡で、土星の環と衛星を観望しませんか。「春の大曲線」などの春の星座も見る事ができます。

とき 5月25日(金)

19時～21時

※20時30分までにお越しください。

雨天・曇天時は26日(土)に順延します。

講師 自然史博物館協力員

中島孝氏

南政次氏

◎いづれも…

ところ 自然史博物館

参加費 無料

※屋上は冷えますので、長袖をご用意ください。

紹介します。

とき 5月10日(木)～6月17日(日)

9時～19時

※入館は18時30分までです。

ところ 郷土歴史博物館

観覧料 210円

※中学生以下、70歳以上、障がい者とその付添人は無料です。

松平家史料展示室テーマ展

「越前松平家の名品13

一橋徳川家と将軍慶喜

にまつわる品々」

郷土歴史博物館 ☎21・0489

越前松平家に伝来する一橋徳川家と将軍慶喜にまつわる美術工芸品や書、資料などを、人物ごとに紹介します。

とき 5月10日(木)～7月1日(日)

9時～19時

※入館は18時30分までです。

休館日 6月18日(月)、19日(火)

ところ 郷土歴史博物館

観覧料 210円

※中学生以下、70歳以上、障がい者とその付添人は無料です。

市美術館 ☎33・29900

日本画、絵画・造形、彫刻、書道、工芸、写真、デザインの7部門の入選・入賞作品を展示します。

とき 5月18日(金)～27日(日)

9時～17時15分

※入館は16時45分までです。期間中は無休です。

ところ 市美術館

観覧料 無料

◆作品について話し合う会

とき 5月27日(日)

12時～13時

ところ 市美術館

参加費 無料

※申込は必要ありません。

第25回 市美展ふくい

市美術館 ☎33・29900

日本画、絵画・造形、彫刻、書道、工芸、写真、デザインの7部門の入選・入賞作品を展示します。

とき 5月18日(金)～27日(日)

9時～17時15分

※入館は16時45分までです。期間中は無休です。

ところ 市美術館

観覧料 無料

◆作品について話し合う会

とき 5月27日(日)

12時～13時

ところ 市美術館

参加費 無料

※申込は必要ありません。

◆講演会

とき 5月27日(日)

15時～16時

ところ 県立図書館

講師 書家 稲村 雲洞氏

参加費 無料

※申込は必要ありません。

企画展「蝶のうつつわ」

愛宕坂茶道美術館 ☎33・39933

歴史のみち整備推進室 ☎20・51006

華やかなだけでなく、「不老不死」や「復活」などの希望が込められた蝶文様。古くから人々に愛されてきた蝶文様の茶道具を紹介します。

とき 7月8日(日)まで

9時～17時15分

※入館は16時45分までです。期間中は無休です。

ところ 愛宕坂茶道美術館

観覧料 100円

※中学生以下、70歳以上、障がい者は無料です。

芝原を美しくする会連絡協議会

発足40周年記念事業式典

芝原を美しくする会連絡協議会

(啓蒙公民館内) ☎54・0046

市民協働・国際課 ☎20・53000

とき 6月2日(土)

10時～11時50分

ところ 啓蒙公民館(開発1丁目)

内容・記念式典 (10時～)

・歴代の会長による記念講演「40年を語ろう」

(10時50分～)

申込 当日、会場受付

こしのさかなまつり

越廼漁業協同組合 ☎89・2316

林業水産課 ☎20・54300

越廼地区で水揚げされた新鮮な海の幸を味わってみませんか。

とき 5月27日(日)

9時～16時

ところ 柴崎漁港 荷捌所

共催 福井市、越廼地区自治会

連合会、福井県漁業協同組合連合会、柴崎定置網組合

内容【展示・体験コーナー】

定置網漁業体験、漁船・警備艇見学、氷の早切り大会

【販売コーナー】

新鮮な魚介類、美山そば、鶉地区の野菜、福井の農林水産物を使った加工食品などの販売

【お楽しみコーナー】

魚のつかみ取り、漁師鍋の振る舞い、海藻アカモクを使った料理教室、瀬口侑希歌謡ショー、クレヨンお笑いステージ

※10時から、先着200人にフヨウの苗木を配布します。

内容は一部変更する場合があります。

館蔵品ギャラリー

郷土歴史博物館 ☎21・0489

武将や殿様の好みに合わせて作られた、さまざまなる形の兜を



市美術館

フォークダンス交流会

フォークダンスサークル「リズムの会」(森永方) ☎22・4283
スポーツ課 ☎20・5355

世界のフォークダンスやレクリエーションダンスを通して、交流を深めませんか。

とき 5月26日(土)

13時30分～16時

※受付は13時からです。

ところ 市体育館

対象 市内に住む人、フォークダンス愛好者

参加費 100円(保険料含む)

持ち物 内ズック

申込 当日、会場受付

※動きやすい服装で参加してください。

第32回 福井市民

サイクリング大会

福井市サイクリング協会(高村方)
スポーツ課 ☎23・8344
☎20・5355

自然の中でサイクリングを楽しみましょう。自転車安全利用教室や散策ゲームも行います。

とき 5月27日(日)

9時～15時30分

※受付は8時からです。

雨天時は6月3日(日)に延期します。

雨天時の開催の有無については、協会へお問い合わせください。

集合場所 市体育館南側

コース

市体育館↓山↓原目↓

【永平寺町】松岡吉野堺

↓東古市↓京善↓荒谷↓

永平寺(昼食)ほか

(約35キロ)

※解散場所は集合場所と同じです。

参加費 無料

持ち物 タオル、雨具、昼食、飲み物

※自転車は各自で用意してください。

申込 当日、会場受付

教室・講座

男女共同参画・

子ども家庭センター各種教室

男女共同参画・子ども家庭センター
☎20・1537 FAX 20・1538

◆スクラップブック講座

親子で写真にイラストなどの装飾を加えて、スクラップブックを作ってみませんか。

とき 6月9日(土)

10時～11時30分

ところ アオッサ6階
工作実習室

対象 5歳～小学生の子とその

保護者 ※保護者は、市内に住むか勤める人に限ります。

講師 (特)スクラップブック協会 認定講師

鍋屋祥代氏

定員 12組(抽選)

受講料 1組600円(材料費)

持ち物 L版サイズの家族写真を6枚程度

締切 5月30日(水)(必着)

◆仕事もプライベートも充実！「ときめきステップアップ術」

女性が夢や目標を持って働くために必要なスキルを身に付けませんか。

講師 (株)ドリームワークス 代表取締役社長

加藤喜代美氏

定員 30人(抽選)

受講料 無料

締切 6月3日(日)(必着)

◎いずれも:

申込 各締切日までに、窓口(アオッサ5階)または郵送、電話、FAXで、講座名、住所、氏名、性別、年齢、電話番号をお知らせください。

※市少子化対策・子育てサイト「はぐくむ.net」(<http://www.hagukumu.net/>)内にある参加申込フォームからも申込できます。

申込先 〒910-0858

福井市手寄1丁目4-1

アオッサ 男女共同参画・子ども家庭センター

とき 6月14日(木)

内容 になりたい自分になるために
・選択の自由
・「セルフイメージ」の大切さ

6月21日(木)

内容 私のステップアップ計画
・「価値観」とは
・目標を設定する

6月28日(木)

内容 ときめき時間活用術
・あなたの優先順位
・1か月をもっと充実させる手帳の使い方

じかん 19時～20時30分

ところ アオッサ 研修室601B・C

対象 市内に住むか勤める女性で、原則3回とも参加できる人

講師 (株)ドリームワークス

代表取締役社長

加藤喜代美氏

定員 30人(抽選)

受講料 無料

締切 6月3日(日)(必着)

申込 各締切日までに、窓口(アオッサ5階)または郵送、電話、FAXで、講座名、住所、氏名、性別、年齢、電話番号をお知らせください。

※市少子化対策・子育てサイト「はぐくむ.net」(<http://www.hagukumu.net/>)内にある参加申込フォームからも申込できます。

申込先 〒910-0858

福井市手寄1丁目4-1

アオッサ 男女共同参画・子ども家庭センター

とき 6月5日(火)

13時30分～15時30分

ところ 園芸センター

対象 市内に住む人

内容 挿し木や取り木などによる植物の増やし方

定員 30人(先着順)

受講料 無料

申込 5月28日(月)8時30分から 電話受付

園芸講座

園芸センター ☎83・0265

とき 6月5日(火)

13時30分～15時30分

ところ 園芸センター

対象 市内に住む人

内容 挿し木や取り木などによる植物の増やし方

定員 30人(先着順)

受講料 無料

申込 5月28日(月)8時30分から 電話受付

日本書紀を読む

連続講座「清寧・顕宗・仁賢天皇紀」2・「武烈天皇紀」

郷土歴史博物館 ☎21・0489

日本書紀を読む連続講座の最終回です。

とき 【清寧・顕宗・仁賢天皇紀】

5月20日(日)

5月26日(土)

【武烈天皇紀】

5月26日(土)

じかん 13時～17時

ところ 郷土歴史博物館

講師 主任 角鹿尚計

定員 各60人(先着順)

参加費 無料

持ち物 筆記用具

申込 当日、会場受付



連続講座

「やさしい仏像拝観講座」

郷土歴史博物館 ☎21・0489

とき 5月27日(日)

14時～15時30分

ところ 郷土歴史博物館

内容 仏像を拝観する時のポイント

講師 学芸員 藤川明宏

定員 60人(先着順)

参加費 無料

申込 当日、会場受付

自然史講座

「初夏の足羽山自然観察会」

自然史博物館 ☎35・2844

足羽山を散策しながら、初夏

に見られる植物や昆虫などを観

察しませんか。

とき 5月26日(土)

9時～11時30分

(小雨決行・荒天中止)

ところ 足羽山

対象 高校生以上

定員 20人(抽選)

参加費 無料

持ち物 筆記用具、メモ帳、ルーペ、カメラ、帽子、タオル、雨具、飲み物

申込 5月18日(金)(必着)までに、往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を

書いて送ってください。

申込先 〒918-8006

福井市足羽上町147

福井市自然史博物館

「初夏の足羽山自然観察

会」一係

※歩きやすい服装(長袖、長ズボン)、靴で参加してください。

人材育成事業

「団塊世代の井戸端会議」

中央公民館 ☎20・5459

FAX 20・15388

自分を見つめ直し、これからの人生を豊かに過ごすために何が

できるかを探ってみませんか。

とき 6月19日(火)、7月3日(火)、

7月24日(火)、8月21日(火)、

9月25日(火)、10月16日(火)、

11月20日(火)、12月18日(火)

〈全8回〉

19時～20時30分

ところ アオッサ研修室603

対象 市内に住むか勤める55～

65歳の人

定員 25人(抽選)

参加費 無料

持ち物 筆記用具

申込 5月31日(木)(必着)までに、はがきまたは窓口(ア

オッサ5階)、電話、FAXで、郵便番号、住所、

氏名、年齢、電話番号、住所、

氏名、年齢、電話番号を

お知らせください。

申込先 〒910-0858

福井市手寄1丁目4-1

アオッサ 中央公民館

「団塊世代の井戸端会議」

パソコン講座

映像文化センター ☎20・5030

◆基礎講座「はじめての文章作

成」

とき 6月4日～19日の

毎週月・火曜日

〈全6回〉

対象 市内に住むか勤める人で、

パソコンの基本操作がで

きる人

内容 ワード2007の初級

定員 20人(抽選)

受講料 7000円(教材費含む)

申込 5月21日(月)まで窓口または電話受付

◆活用講座「はじめてのデジタル

ルカメラの撮影」

とき 6月13日(水)、14日(木)、

20日(水)、21日(木)

〈全4回〉

対象 市内に住むか勤める人で、

デジタルルカメラの撮影を

一から学びたい人

内容 撮影テクニック、撮影会、写真の講評など

定員 10人(抽選)

受講料 4500円(教材費含む)

申込 5月30日(水)まで窓口または電話受付

◎いずれも:

じかん 14時～16時

ところ フェニックス・プラザ

3階メディア実習室

第46回 市民民踊教室

不死鳥民踊の会(森方)

☎0909・5177・3149

スポーツ課 ☎20・5355

とき 5月27日(日)

9時～16時

※受付は9時30分までです。

・5月30日(水)、6月1日(金)

18時～21時

※受付は18時30分までです。

ところ 市体育館

対象 市内に住む人で、民踊に

興味がある人

内容・ふるさとの民踊

・たのしい民踊

参加費 1000円(テキスト代、

保険料含む)

持ち物 内ズック、うちわ、手ぬ

ぐい、昼食(27日のみ)、

飲み物

申込 当日、会場受付

健康運動実践講座

「いきいき健康運動セミナー」

東山健康運動公園 ☎54・9190

公園課 ☎20・5460

とき 6月10日(日)

13時30分～15時30分

ところ 東山健康運動公園

対象 60歳以上の運動不足の人

で、医師から運動制限を

されていない人

内容・講演 (13時30分～)

「始めませんか 自分のため

にできること」有所見

の改善に向けて」

〈講師〉

あらい内科クリニック

医学博士

新井 芳行氏

・日常できる簡単な運動の

体験 (14時30分～)

〈講師〉

健康運動指導士

定員 30人(先着順)

受講料 無料

※利用料金が必要です。

持ち物 内ズック、タオル

申込 5月17日(日)9時30分から

東山健康運動公園で窓口

受付

※運動ができる服装で参加して

ください。

親子工作実験教室

「ふしぎびっくりブー ブー笛を作って動物の 鳴き声を出そう」

治水記念館 ☎33・0278
河川課 ☎20・5492

イタドリで茎で作った笛で、赤ちゃんやゾウ、恐竜の鳴き声を出して遊んでみませんか。
とき 6月3日(日)
13時30分～14時30分

ところ 治水記念館(種池2丁目)
対象 小学生以下の子とその保護者

定員 100人(先着順)

参加費 無料

申込 5月15日(火)から治水記念館で電話またはEメール受付

※住所、氏名、電話番号、参加人数をお知らせください。

《Eメール》

chisui@mx2.fctv.ne.jp

音訳ボランティア

養成講習会(初級)

(福)福井県視覚障害者福祉協会 情報提供センター ☎23・4647
障害福祉課 ☎20・5435

とき 6～11月の水曜日のうち20日間

ところ 13時30分～15時30分
福井県視覚障害者情報文化会館(光陽2丁目)

対象 次のすべてに該当する人

- ・県内に住む63歳未満の人
- ・修了後に継続して音訳ボランティア活動ができる人
- ・パソコンの基本的な操作ができる人

※高校・大学生を除きます。

内容 視覚障がい者の読書や情報提供、ボランティア活動について

・音訳の実技や校正技術について

定員 15人程度

受講料 3000円

※アクセント辞典を持っていない人は、購入が必要です。

申込 6月1日(金)までに、(福)福井県視覚障害者福祉協会 情報提供センターへ電話

で要項を請求してください。

※6月6日(水)に、説明会と適性検査を行います。

短歌講座

「たのしい短歌入門」

橋曙寛記念文学館 ☎35・1110
歴史のみち整備推進室 ☎20・5106

短歌の鑑賞や実作を通して、短歌の魅力を学んでみませんか。

とき 6月23日(土)、7月28日(土)、8月25日(日)

〈全3回〉

13時30分～15時30分

ところ 愛宕坂茶道美術館

対象 短歌を始めたい人

講師 未来短歌会 編集委員 紺野万里氏

定員 20人(抽選)

受講料 1500円

申込 6月5日(火)(必着)までに、往復はがきに講座名、住所、氏名、電話番号を書いて送ってください。

申込先 〒918-8007

福井市足羽1丁目6-34
橋曙寛記念文学館



愛宕坂茶道美術館

市の認定を受けたい加工食品を募集します

林業水産課 ☎20-5430

市では、市内で製造され一定の基準を満たした農林水産加工食品に、認定証を交付しています。認定を受けた製品は、「認証ロゴマーク」を表示して販売することができ、市のホームページなどで広報・宣伝を行います。認定を受けた事業者は、専門家による販売戦略や品質向上などの技術指導が受けられます。

募集製品 次の対象すべてに該当し、認定基準に適合するもの

【対象】

- ・市内の事業所などで製造されたもの
- ・県内で生産・収穫された農林産物または県内で漁獲・養殖された水産物を主原料としたもの
- ・安全性に優れたもの

【認定基準】

- ・創造性(外観やネーミング、素材の加工方法に創意工夫がみられるか)
- ・品質(素材が生かされており、味がよいか)
- ・市場性(生産性および需要の継続が期待できるか)
- ・その他(適正な表示がされ、環境への配慮がみられるかなど)

募集期間 5月15日(火)～6月29日(金)(必着)

決定 認定審査会で審査を行い、8月にホームページなどで発表する予定です。

※申込方法など、詳しくはホームページ(<http://www.city.fukui.lg.jp/d320/rinsui/index.html>)またはチラシをご覧ください。チラシは窓口にあります。

〈認証ロゴマーク〉



募 集

男女共同参画意識を啓発する劇の制作・上演グループを募集します

男女共同参画・少子化対策室 ☎ 20-5353 FAX 20-5274

家庭や地域社会での男女共同参画意識を高めるため、啓発劇の脚本から上演までを手がけるグループを募集します。

募集内容 身近な場での男女共同参画をテーマとした劇の制作と上演

※上演時間は1回15分以内とします。

応募要件 ・NPOや市民活動団体、グループなどで、上演できるメンバーがいること

・市が設定する会場で平成24年度中に3回以上上演できること

申込 6月29日(金) (必着) までに、応募用紙に必要事項を書き、脚本を添えて持参または郵送、FAXしてください。Eメールでも受け付けます。

申込先 〒910-8511

福井市役所 男女共同参画・少子化対策室

《Eメール》 danjo@city.fukui.lg.jp

※劇の制作と上演に必要な費用の一部を市が負担します。

詳しくは、ホームページ (<http://www.city.fukui.lg.jp/d210/danjo/index.html>) をご覧ください。

テーマ

男女が互いに協力し合う家事・育児・介護・自治会活動・防災活動・職場・学校 など



昨年の上演の様子

相談

高齢者無料法律電話相談

福井弁護士会 ☎ 23・5255
長寿福祉課 ☎ 20・5400

遺言や相続、土地、建物、金銭、成年後見、虐待など、法律に関する問題全般について、相談に応じます。

とき 平成25年3月25日までの
毎週月曜日

15時30分～17時
※祝日、12月31日を除きます。

対象 65歳以上の人

【相談専用電話番号】

☎ 23・5288
☎ 29・7180

その他

経営相談窓口を開設しています

マーケット戦略室 ☎ 20・5330

とき 毎週月・火・木・金曜日

9時～12時、
13時～17時

※祝日を除きます。

ところ 市役所第2別館

マーケット戦略室

対象・市内の小規模事業者(従業員数20人以下)〈商業・

サービス業は5人以下)の事業所)

・創業予定者

内容 資金繰りや創業に関する相談、制度融資などの支援制度の紹介など

※原則、予約が必要です。

平成24年度「部局マネジメント方針」を作成しました

政策調整室 ☎ 20・5283

「自然・活気・誇りにみちた人が輝くかえりたくなるまちふくい」を創るため、市長との政策協議を経て、「部局マネジメント方針」を作成しました。

これは、各部局の平成24年度の「基本方針」、「組織目標」、「行動目標」を明らかにしたもので、年度終了後にはその達成度を公表する予定です。

※詳しくは、ホームページ (<http://www.city.fukui.lg.jp/d120/seiyoku/bukyokunagement/index.html>) をご覧ください。

夜間・休日納税相談窓口をご利用ください

納税課 ☎ 20・5330

平日に納税や納税相談をすることが困難な人のために、夜間・休日納税相談窓口を開設し

ます。電話での相談も受け付けます。

とき 5月14日(月)～18日(金)

17時15分～20時

・5月19日(土)、20日(日)

9時～17時

ところ 市役所本館2階納税課

※本館東側地下1階の時間外入口からお入りください。身分を確認できるものが必要です。

内容 市税の納付、納税相談、口座振替の申込

※市税とは、市・県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税のことです。

※口座振替の申込には、納税通知書、引き落とし口座の預貯金通帳と届出印が必要です。

福井市少子化対策・子育てサイト
はぐくむ.net

<http://www.hagukumu.net/>
あなたの知りたい子育て情報や
イベント情報、結婚・出会いの情報が
盛りだくさん!今すぐアクセス!

男女共同参画・少子化対策室
☎ 20-5353

福井市食育推進計画を改訂しました

～家族そろって 学び 楽しむ 食育ふくい～

農政企画室 ☎ 20-5420

市では、これまでの食育推進計画を継承しながら、国の計画の改正点や市独自の取り組みを盛り込んだ「福井市食育推進計画（改訂版）」を作成しました。市民一人ひとりが生涯にわたって健康で豊かな生活を送れるよう、家庭や学校、地域などと協力して食育に取り組みましょう。平成28年度に向けた目標は次のとおりです。

基本目標1 「元気な子どもの育成」－共食によるコミュニケーションの充実－

規則正しい生活リズムで、家族が共に朝夕食をとりながらコミュニケーションを図る「共食」を推進します。

【主な数値目標】

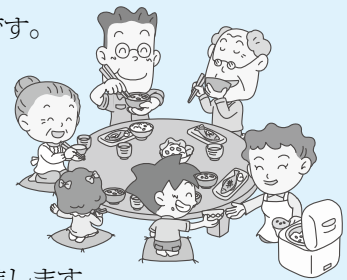
- ・朝食を毎日食べる子どもの割合
(小学5・6年生) 92.3%→100% (中学生) 86.2%→100%
- ・学校給食における市内産農産物の使用品目数 20品目
- ・家族で共に朝夕食をとる市民の割合 85%

基本目標2 「健康長寿ふくい」－食べることの意義を知る－

国民の死因の6割を占める生活習慣病の予防と改善には、食生活の改善が重要です。ライフステージに応じた食育を推進します。

【主な数値目標】

- ・食育に関心がある市民の割合 79%→95%
- ・栄養バランスを考えて食事をとっている市民の割合 83%→90%
- ・適正体重者の割合 (男性) 71.2%→75% (女性) 74.7%→80%



基本目標3 「食育で地域の活性化」－農林漁業体験などの充実－

農林漁業体験を通して、都市と農山漁村の共生や生産者と消費者との交流を促進します。また、地産地消や伝統的な食文化の継承を推進します。

【主な数値目標】

- ・直売所などの設置箇所数 26か所→28か所
- ・食育の推進に携わるボランティアの数
(個人) 95人→100人 (企業・グループ) 49団体→50団体
- ・農林漁業体験に参加したことがある市民の割合 51%→60%

※詳しくは、ホームページ (<http://www.city.fukui.lg.jp/d320/nousei/index.html>) をご覧になるか、お問い合わせください。

伝統行事の後継者育成などを目的とする事業に対して、活動費用の一部を助成します。補助率 対象経費の2分の1以内 限度額 10万円 申請期間 5月10日(木)～6月29日(金) ※県または市の無形文化財に指定されているものを除きます。申込多数の場合は、協会で決定します。申請方法など、詳しくは協会へお問い合わせください。

(公財) 歴史のみえるまちづくり協会
歴史のみち整備推進室 ☎ 35・08855
☎ 20・51006

伝統行事の後継者育成事業を支援します

愛宕坂茶道美術館の茶室と展示室を有料で貸し出します。茶会や個展、サークル活動などにご利用ください。ただし、営利を目的としないものに限りです。貸室・茶室「尚庵」・4階 展示室 ※備品は無料で貸し出しします。 ※申込方法など、詳しくはホームページ (<http://www.fukui-rekimachi.jp/aragozaka/index.html>) をご覧ください。

愛宕坂茶道美術館 ☎ 33・39333
歴史のみち整備推進室 ☎ 20・51006

貸室(有料)を利用しませんか

スポーツ安全保険

(公財)スポーツ安全協会 福井県支部 ☎ 34-2719
スポーツ課 ☎ 20-5355

自宅と活動場所との往復中や活動中の事故を補償する保険です。

対象 5人以上の社会教育関係団体 (スポーツ、文化、ボランティア)

保険料	
中学生以下の団体と高校生以上の文化活動団体	800円
高校生以上のスポーツ活動団体	1,850円
65歳以上のスポーツ活動団体	1,000円

※いずれも1人あたりの年額です。

補償期間 平成25年3月31日(日)まで

※期間の開始日は、申込日の翌日です。

申込 加入依頼書に必要事項を書き、保険料を添えて福井銀行本支店で申し込んでください。

※加入依頼書は、スポーツ課、市体育館、各公民館、福井銀行本支店にあります。

はかりの定期検査を実施します

市民協働・国際課 ☎ 20-5300

計量を適正に実施し、商取引の公平性を維持するため、商取引や証明行為に使用される質量計（はかり）は、計量法の規定により、2年に1回の定期検査の受検が義務付けられています。検査地区内に対象となるはかりがある場合は、必ず受検してください。

対象 次の商取引や証明行為にはかりを使用している人（商店、病院、薬局 など）

量り売り、製品の内容量の表示、量り買い、健康診断書・出生届・要介護認定の主治医意見書の作成など証明目的の体重測定、病院や薬局での調剤、メニューにグラム表示のある飲食物の計量、宅配荷物便の料金算出時の計量、産業廃棄物管理票（マニフェスト）の作成、貴金属や衣料などの売買時の計量 など

検査地区 宝永・湊・春山・松本・東安居・啓蒙・西藤島・安居・一光・中藤島・大安寺・河合・国見・東藤島・殿下・鶉・棗・鷹巣・本郷・宮ノ下・森田・明新・日新・越廼・清水西・清水東・清水南・清水北公民館地区

手数料

ひょう量	電気式（デジタル式）のもの	電気式以外のもの
100kg以下	1,400円	500円
250kg以下	1,800円	900円

※ひょう量とは、計量できる最大の重量のことです。

検査日程（集合検査）

とき	じかん	ところ	とき	じかん	ところ
5月16日(水)	9:30~12:30	湊公民館	5月23日(水)	10:00~11:00	鷹巣公民館
	13:30~14:30	東安居公民館		11:30~12:30	国見公民館
	15:00~16:00	西藤島公民館		13:30~15:30	越廼公民館
5月17日(木)	10:30~12:00	啓蒙公民館	5月24日(木)	10:00~12:00	きらら館
	13:30~14:30	中藤島公民館		13:30~14:30	安居公民館
	15:00~16:00	東藤島公民館		15:00~16:00	殿下公民館
5月18日(金)	10:00~12:00	森田公民館	5月25日(金)	9:30~12:00、 13:00~15:00	中央卸売市場
	13:30~14:30	河合公民館			
	15:00~16:00	明新公民館	5月28日(月)、 29日(火)、 30日(水)	9:30~12:30、 13:30~16:00	市計量検査所 (フェニックス・ プラザ自動車 駐車場1階北側)
5月22日(火)	10:00~11:00	宮ノ下公民館			
	11:30~12:30	本郷公民館			
	13:30~14:30	鶉公民館			
	15:00~16:00	棗公民館			

※集合検査は、ひょう量が250kg以下で、持ち運びのできるはかりが対象です。据え置き型の電気式はかり（デジタル表示のはかり）や、ひょう量が250kgを超えるはかりを使用している人は、別日程で検査を実施しますので事前に連絡してください。

**落書きは犯罪です
市民の監視で追放しましょう**

監理課

県福井土木事務所 ☎ 24・5111

☎ 20・5555

公共施設（橋脚、堤防）への落書きは、再三にわたる消去作業にもかかわらず後を絶たない状況です。

落書き防止には、市民の皆さん一人ひとりの「落書きを許さない」という意識が大切です。落書きをしているところを見つけた場合は、すぐに監理課、県福井土木事務所または最寄りの警察署へご連絡ください。

福井市行政チャンネル ふくチャンネル 番組情報



番組名	内容	放送期間
いきいき情報 ふくい	越前ゆかりの武将たち	5/15まで
	狂犬病、犬の飼い方マナー	5/23まで
ビデオ ライブラリー	歴史講演会 「ありし日の福井城と城下」	5/31まで
市役所情報局	ふくいガールへの道③	5/15まで
	ふくいガールへの道④	5/16~5/31
ズームアップ まちづくり	福井市歴史ボランティアグループ「語り部」	5/15まで
週間市役所	市役所での1週間の出来事	毎日 (毎週土曜日更新)

※放送時間や内容など、詳しくはホームページ (<http://www.city.fukui.lg.jp/d120/kohou/catv/index.html>) またはケーブルテレビチャンネルガイド「ふくふるちゃん。」（美山地区を除く）をご覧ください。内容は、変更する場合があります。

人口と世帯（前月比）

総数 268,106人
男 129,347人(-442)
女 138,759人(-420)

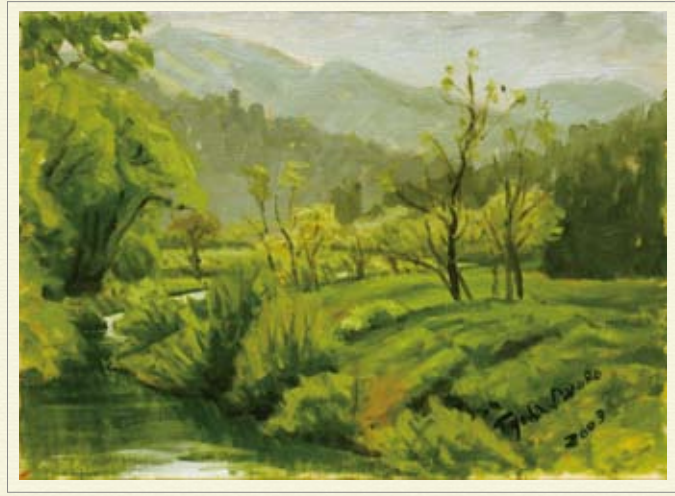
世帯数 97,030世帯(-177)

平成24年4月1日現在

5月の納税

軽自動車税 全期

納税は便利な
納税組合や口座振替で
「この社会 あなたの
税が生きている」



花曇る頃 (2003年)

ふるさとを愛す

～豊田三郎画伯の
絵画から～



花曇る頃

豊田三郎

見晴るかす春の陽の、麗かとも言い、
長閑とも言うこの景色。
遠き、近き山の峯々に、山桜が咲く頃、
空気最もも恍惚と霽いて朧に霞む。
生けるは万、夢か現か、
宇宙のいづくに 戦があるとかや。
苛苛、擬擬、命と縮めるストレス忘れ、
極楽の花園も斯くやと紛う、
こんな自然のブロンナードは皆さん如何。

後編 集記

満開の桜の中、盛大に開催された時代行列。行列の中で特に目を奪われたのは、色とりどりの華やかな着物をまとった女性たち。桜の枝を片手に練り歩く姿には、レンズ越しに思わず見とれてしまいました。⑤
今年の時代行列には、私と同じ名前の女優さんが登場。沿道から女優さんの名前を呼ぶ声に、ついつい反応してしまいました。⑥

4月の人事異動で広報紙係に加わりました。時代行列の取材では、カメラのシャッターを切るだけで精一杯でした。いろいろな角度から福井市の姿を写真で伝えていきたいと思っています。⑦
2年ぶりに行われた時代行列。沿道を埋めつくすたくさんの方々の笑顔を見て、このようなイベントを開催できる喜びを感じました。東北にも早く本当の春が訪れることを願っています。⑧



健康だより 「健康ふくい21」

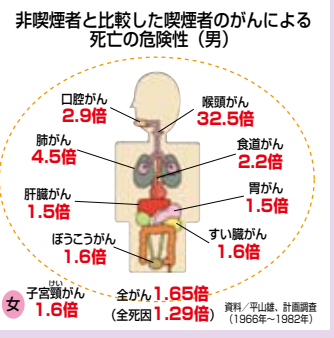
たばこは誰でもやめられます！

～5月31日は世界禁煙デー～

福井市のがん死亡者数で1番多い部位は「肺・気管支」です。また、たばこの煙を長い間吸い続けることが原因で発症するCOPD（慢性閉塞性肺疾患）による死亡者数も増加しています。これらの病気には喫煙が関係しています。

たばこは、このほかにも呼吸器疾患や脳卒中、心筋梗塞、歯周病、胃かいようなど、全身に影響を及ぼします。女性の場合は、美容や妊娠への悪影響があるだけでなく、早産や流産、低体重児のリスクを高めます。

また、たばこの煙は、家族や周りの人たちの健康にも害を及ぼします。自分や周りの人の健康を守るため、禁煙に取り組んでみませんか。



禁煙のコツ

たばこを吸いたくなったら、次のことを試してみましょう。自分の力だけでは自信がないという人は、病院の禁煙外来で治療を受けることもできます。

- ・冷たい水や氷、熱いお茶を口に含む
- ・ガムや昆布、歯ブラシなどの刺激で口寂しさを紛らす
- ・体を動かす（散歩、深呼吸、掃除、洗濯 など）
- ・ニコチンガムなどの禁煙補助剤を活用する

